



このコーナーでは、水資源機構の環境保全の取り組みを紹介します。

水 でつながる地域

両筑平野用水管理所

両筑平野用水事業は、小石原川上流の江川ダムを水源とし、両筑平野地域の農業用水、朝倉市の水道用水、工業用水、福岡市の水道用水を女男石頭首工にて取水しています。また、福岡・佐賀県内の水道用水として小石原川から筑後川に供給し筑後大堰から取水されています。

両筑平野用水管理所（福岡県朝倉市）では、毎年、「小石原川ノーポイ活動」を実施しています。この活動は、地元の甘木漁業協同組合と水資源機構が主催となり、水資源機構の管内事業所、自治体、

河川管理者及び利水者等の皆様とともに小石原川周辺の清掃活動を行っているものです。昨年度の「小石原川ノーポイ活動」には五十六名が参加し、約百二十キログラムのごみを回収しました。水でつながる皆様と一緒に清掃活動を行うことで、一体感が生まれ、地域の



小石原川ノーポイ活動の様子

河川美化について改めて認識する貴重な機会となっています。

また、江川ダム下流に位置する朝倉市下戸河内区においては、江川ダムの水が供給されている福岡市民の方々や関係利水者の皆様との交流事業として「水をつなぐ流域交流 in 下戸河内」が毎年開催され当管理所も協力しています。交流会では水源地域を保護する一環として、植樹の他、子どもから大人まで楽しめる運動会、地元で収

穫された米や野菜での昼食会や芋掘り体験など、毎年、工夫を凝らした催しが開催されています。この交流会を通じて、水でつながる地域の皆様との交流の輪が広がっています。

当管理所は、このような地域活動に今後も継続して参画し、「水のふるさと 江川ダム」のキャッチフレーズのもと、水源地域を守る活動に寄与できるよう取り組んで参ります。



水をつなぐ流域交流 in 下戸河内の様子



両筑平野用水管理所ホームページはこちらから

<https://www.water.go.jp/chikugo/ryochiku/index.html>